

環境配慮型 2液水性ウレタン遮熱床用塗料

# フロンクイックF

水性 速乾 防滑

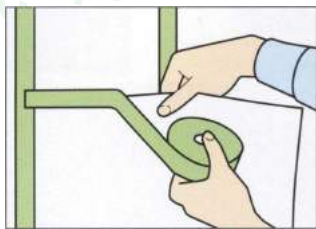
低臭 艶消 無鉛 遮熱  **ぺいんとわーくす**  
http://www.paint-works.net

下塗り: エコプラ速乾  
上塗り: フロンクイックF

**1** 下地素材(コンクリート・モルタル)の表面に形成されるレイタンスによる脆弱層や、ホコリ、油分など付着物は完全に除去し洗浄して、十分に乾燥させて下さい。  
(気温5℃以下湿度85%以上や天候の悪い場合の塗装は避けて下さい)

※新設コンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。

**2** 塗料が着いては困る所はテープやマスキングで養生して下さい。

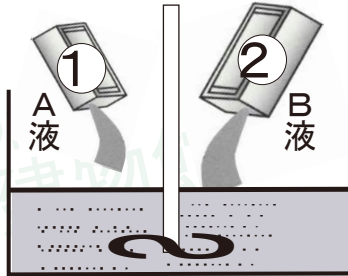


**3** 【下塗り】  
エコプラ速乾をA液B液共よく混ぜてください。

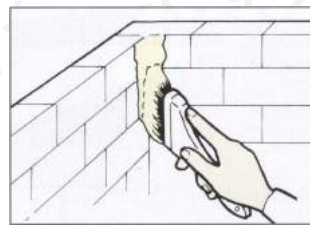


※アスファルト面(密粒)への塗装は表層の油分を除去し、直接クイックFを塗ってください。

**4** A液とB液を1:2の割合で配合し均一になるようによくかき混ぜます。



**5** スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。



**6** ローラーで塗りのばします。(A液とB液配合後2時間(20℃)以内に使い切ってください。)



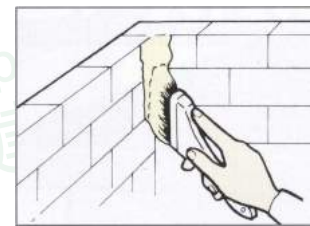
**7** 【乾燥】

3時間以上(20℃)乾燥させて下さい。  
(48時間以内に上塗りをして下さい。)

**8** 【上塗り】  
フロンクイックFをA液B液共よく混ぜてください。



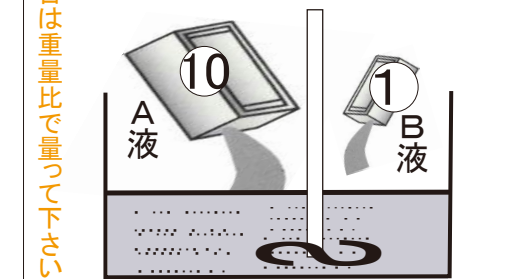
**10** スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。



**12** 1時間以上(20℃)乾かしてもう一度ローラーで塗ります。(1回目塗装後1時間以上48時間以内に塗装して下さい。)



**9** A液とB液を10:1の割合で配合し、かくはん機でよくかき混ぜます。



**11** ローラーで塗りのばします。(A液とB液配合後2時間(20℃)以内に使い切ってください。)



**13** 【完成】

24時間以上(20℃)乾燥させます。  
(クイックFが完全に乾く前に養生を取り除いてください。)

- 気温5℃以下湿度85%以上の場合、また降雨、降雪、強風時および天候不良となる恐れがあるときには塗装を避けてください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないよう、有機ガス用防毒マスク等適切な保護具を着用し、皮膚に触れないよう必要に応じて保護眼鏡、保護手袋長袖作業着を着用して下さい。
- 直接皮膚に触れないよう注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。眼に入った場合は、多量の水で洗い、医師の診断を受けて下さい。
- 良くフタをし子供の手の届かない一定の場所を定めて凍結させないよう冷暗所保管して下さい。容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 製品安全データシートをよく読んで取扱ってください。
- 新しいコンクリート、モルタルなどは、水分10%以下、pH9.5以下になるまで十分乾燥させてください。
- 下地の吸込みが激しい場合には、下塗りを数回塗装して、十分に吸込みを抑えてから上塗り塗装して下さい。色ムラ、早期剥離の原因となります。
- 素地の種類によっては、塗膜不良となることがあります。あらかじめ適切な処理を行い、試し塗りをし問題ないことを確認した上で施工して下さい。
- 下地が脆弱な場合、旧塗膜の種類によってはちぢみ、ふくれを生じる可能性があります。
- コンクリート、モルタル面の表面に形成されるレイタンス(遊離アルカリ)、エプロレッセル(白華)、砂、ホコリ、ゴミ、等は密着不良の原因となる為、ワイヤー付きポリッシャー等で完全に除去して下さい。
- エコプラ速乾の配合比はA液4:1B液です。計量には必ずハカリを使用して下さい。
- 床材塗り替え時には、必ず旧塗膜をポリッシャー等で研摩してからフロンエコプラ速乾を塗布して下さい。
- エコプラ速乾の可使用時間(23℃)は2時間ですので、A液とB液を混合した場合は速やかに使い切ってください。
- エコプラ速乾を塗布後2~48時間以内に上塗りをして下さい。48時間以上経過しますと上塗りが層間剥離を起こす恐れがあります。
- 上塗りのクイックFのみの仕上げは避けてください。
- 塗替え時は、必ず旧塗膜を研摩して下さい。
- 下地が弾性面の場合はフレが発生する為、塗装しないで下さい。為、ワイヤー付きポリッシャー等で完全に除去して下さい。
- 新設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。
- 降雨後は、下地が水分を含んでいる為、2日以上十分に乾燥させて下さい。
- 施工時及び施工後の換気を十分に行ってください。
- シーラーと上塗り塗料は絶対に混合しないでください。また、はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- 硬化剤と主剤との配合比を厳守して下さい。攪拌機で充分攪拌して下さい。A液B液配合後は、2時間以内に使い切ってください。
- 塗装条件、環境などにより、塗膜の本来の耐久性性能が十分に発揮されない場合があります。